

令和2年度 学校通信
1月号
1月8日発行

成文

尼崎市立成文小学校
校長 木戸 恒徳
TEL 06-6418-2361

ホームページアドレス <http://www.ama-net.ed.jp/school/E17/index.html>



あけまして おめでとう ございます

校長 木戸 恒徳

『一富士二鷹三茄子』は、古来、“初夢”に見ると縁起が良いものと言われているものです。眠っている時に、と言うことは、意識がどれだけ自律できているのかわからないという時に見る“夢”に、これからの生活の吉凶を託してきた風習は、今でも決して廃れてはいません。「今年の“初夢”どうだった?」「いい“初夢”見られた?」「初夢」を取り巻く『会話・言葉』は、若い人たちも含めて今でも息づいているように思います。

眠っている時にどんな“夢”を見るかで、人の内面や潜在的な領域を『判断』することができると思われ、研究している人たちがいたり、未来を暗示するもの、お告げるものとして『占い』に活用している人たちがいたり、眠っている時に見る“夢”を大切にしている人は決して少なくはありません。その一方で、目を覚まして見ている時に見る“夢”には、どうでしょうか? 「いつまでも“夢”みたいなことばかり言って…!」とか、「もっとしっかり現実を見て…!」などという『会話・言葉』は、苦心してひねり出さないと頭から出てこないという類のものではありません。

『現実』の、『今』の“世の中”は、「感染急拡大の第3波」「崩壊しかねない医療の逼迫」などが伝えられる『コロナ禍』で、今しばらくは抜け出せそうにありません。でも、だからこそ“夢”を見ること、持つことを“成文っ子”たちには大切にしたいと思っています。

学校教育に携わる者にとって、新年を迎えることは、“卒業”を間近に意識せざるを得なくなることであります。昨年度と同様の『コロナ禍』の中での『卒業証書授与式』であっても、卒業する“成文っ子”たちは、今年度もきっと、それぞれに“夢”を、“将来への想い”を力強く発信してくれるものと信じています。

「〇〇になりたい!」自らの将来をそう“夢”見るだけではもったいないと伝えたい。

- ・病の苦しみから人々を救おうとする“人”になりたい
- ・飢えの恐怖から人々を解放しようとする“人”になりたい
- ・女性への差別をなくそうとする“人”になりたい
- ・戦争をなくそうとする“人”になりたい

《2021年1月1日岩波書店“新年の決意”参照》

「〇〇になって、どんな“人”になりたい!」のかまでしっかりと“夢”見ていてほしいと望みたい。将来、どのような『現実』が目の前に立ちのぼったとしても、「どんな“人”になりたい!」のかを見失いさえしなければ、“言葉”にした「〇〇」が「☆☆」に変わってしまうことがあったとしても、あなたの“夢”は達成できる…そう考えるから。

“成文っ子”たちが描く“夢”を、保護者の皆様、ご家族の皆様とともに大切に、温かく見守り、育んでいきたいと思っています。これからもよろしくお願いたします。



1月の予定



日	曜日	主な行事
1	金	冬季休業日 元日
2	土	↓
3	日	↓
4	月	↓
5	火	↓ 諸費引落
6	水	↓
7	木	↓
8	金	始業式 大掃除 12:00下校
9	土	
10	日	
11	月	成人の日
12	火	身体測定(6年) 12:30下校
13	水	給食開始 身体測定(5年) 委員会活動
14	木	身体測定(4年) 代表委員会 チャレンジタイム
15	金	身体測定(3年) 諸費引落 避難訓練(5校時) 集団下校 ※引き渡しなし

日	曜日	主な行事
16	土	
17	日	
18	月	身体測定(2年)
19	火	身体測定(1年)
20	水	身体測定(さくら) 市書道展(~1/24)
21	木	チャレンジタイム
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	給食週間
26	火	↓ 書き初め展(~1/29:児童鑑賞のみ)
27	水	↓ クラブ活動(3年見学) 市図工展(~1/31)
28	木	↓ チャレンジタイム
29	金	↓ バスケットボール交流試合(6年:わかば西小)
30	土	
31	日	

【1/15 (金)『1.17は忘れない』

引き渡し訓練なしの『避難訓練』

13:55 避難訓練 (地震→津波)

14:25 集団下校

例年ならば保護者の皆様にもご参加いただき、引き渡し訓練を行っています。ですが、今年は、密を避けるために、児童と教職員のみで避難訓練を実施し、引き渡し訓練を行わずに、集団下校します。ご理解くださいますよう、よろしくお願いたします。

【2月の主な行事】

- 1日 (月) 朝会
- 8日 (月) 児童会役員選挙
- 11日 (木) 《建国記念の日》
- 15日 (月) 環境体験学習
(3年:伊丹市昆虫館)
- 16日 (火) 新1年入学説明会
(AM10:00~)
- 17日 (水) 中学校訪問
(6年:大庄中)
- 18日 (木) 音楽発表会(6年:5校時)
- 23日 (火) 《天皇誕生日》
- 24日 (水) クラブ活動(最終)

【『コロナ禍』に克（か）つんだ！】

《いいとこ》見つけの『スマイルBOX』 新たなる始まり】

年末年始の巻（ちまた）では、『コロナ禍』と言われる状況が好転する兆しの方ではなく、厳しい状況が高まった感の方が広がっているように思われます。医療に従事されている方々、飲食・宿泊に係わるご商売をされている方々、他にもさまざまな人たちが、『新型コロナウイルス陽性者』数の増加に苦慮され、心を乱されておられるのではないかと思います。

大変な、苦しい、辛い、心乱れる状況にあっても、たくさんの人たちが、ほとんどと言っていい人たちが、『『コロナ禍』に負けず！』を信念にして踏ん張り、優しさや思いやりを見失うことなく、言葉を選び、態度を示しておられます。でも、でもです…、残念ですが、“負けてしまう”人たちがいるのも『現実』です。

生徒の家族〔親〕が『新型コロナウイルス陽性者』であることが確認され、濃厚接触者として生徒もまたPCR検査を受けました。結果は『陰性』でした。生徒が学校に登校し、その学校のある『先生』のところに進路相談に行ったとき、その『先生』が、生徒の家族〔親〕がPCR検査を受けていたことを知っていたが…、「おまえが来たからマスクするわ」と、生徒に聞こえるように言ったのです。そんな『(あえて言うなら…) 事件』が、先月〔12月〕、三重県内のある高校でありました。

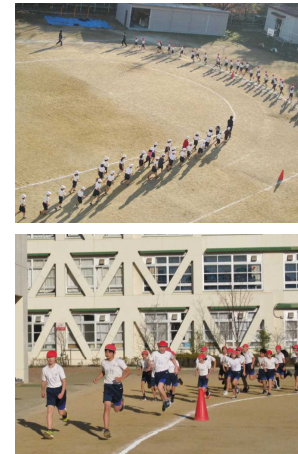
同じく『学校教育』に携わる者として、その『先生』もきっと、何ごともない、“春のおだやかな陽射し”に包まれるような状況〔日常〕であったなら、生徒の心を思いやり、優しい言葉を選んで声をかける『先生』であったであろうと思いたいし、信じたいです。でも、疲れが、苛立ちが、そんな人をも誤らせてしまうのです。許されない『差別的な発言』をしてしまう人に、人の心を傷つけてしまう人に変えてしまうのです。

成文小学校で学校生活を送っている児童の皆さん“成文っ子”たちや、児童の皆さんを慈し育てておられる保護者・ご家族の皆様、そして、成文小学校で『学校教育』に携わっている私たち教職員、誰一人として、“『コロナ禍』に負けてしまう”人になってほしくない。誰一人として、『新型コロナウイルス感染症』への偏見に惑わされて人の心を傷つけてしまう言葉や態度〔行動〕を選択するような人になってほしくない。そんな思い・願いを込めて、今年度が始まった4月の『始業式』でも、学校通信『成文』6月号の巻頭言でも、「ウイルスに負けるな！」と発信してきました。

年が新たになり、この機を利用して、さらに一步、積極的に『打って出る』ことにしました。校長室の前に設置されている『スマイルBOX』を、今一度、新たに始めていきます。『あなたのスマイルが“成文スマイル”をつくる』をスローガンにして、2013年9月7日に設置された『スマイルBOX』を活用して、“成文っ子”たちが、いっぱい《いいとこ》を見つけて教えてくれる、そんな『学校づくり』に取り組んでいきたいと思えます。「負けるな！」じゃない、「(あえてこの文字で…) 克つんだ！」と、積極的に“成文っ子”たちに豊かな心、感謝する心、感動し喜ぶ心を育てていきたいと思っています。保護者・ご家族の皆様からも、「いっぱい《いいとこ》を見つけて教えてあげてね。校長先生、喜ぶから…」と、お口添えを賜ることができましたら幸いです。ご協力をよろしくお願いいたします。



【『さわやかジョギング』12/1(火)～12/8(火) 『マラソン大会』12/10(木)】



12月1日(火)から12月8日(火)まで、『さわやかジョギング』を行いました。今年、密にならないように、奇数学年と偶数学年に分けて一日おきに実施しました。“成文っ子”たちは、朝のすがすがしい空気の中、それぞれのペースで、時間いっぱい走りきりました。

そして、12月10日(木)にマラソン大会を実施しました。午前8時半に放送を使って出発式をして、武庫川河川敷に向かいました。“成文っ子”たちは誰もが、『さわやかジョギング』で学んだ成果を発揮し、最後まで決してあきらめない自分を手に入れるために頑張りぬきました。保護者の皆様、地域の皆様、子どもたちの応援ありがとうございました。



【図書ボランティアの皆さんによる読み聞かせ】



今年度も、図書ボランティアの皆様、朝の読書タイムを活用し、絵本の読み聞かせをしていただいています。いつも季節や時期にあった絵本を選んでくださっています。2学期に読んでくださった本を紹介しますので、ぜひ、親子で話題にいただき、読書の幅を広げていただければと思います。



『ぼくだってとべるんだ』
『いちにちおもちゃ』
『オオカミグーのはずかしいひみつ』
『おじいちゃんは106さい』
『おおきな木』

『ひげらっぱ』
『ペンギン』
『もりのかくれんぼう』
『おへそのあな』
『いのちはどうしてたいせつなの』



【子どもたちの安全について】

子どもたちの安全を守るために、成文小学校では、共通の通学路を通して登下校させています。2学期の終わりには、子どもたちとも集団下校で危険な場所や問題点等を話し合い、集合時刻・集合場所等を確認しました。

残念ながら、集合時刻に間に合っていない子や、班から離れて登校している子も若干名いるようです。不審者対応、交通事故防止などの観点からも、声かけ等のご協力をお願いいたします。

見守り協力員の皆様、いつも子どもたちが安全に登下校できるように声かけ等ありがとうございます。これからもよろしくお願いいたします。



【書きそんじハガキ・キャンペーン】



尼崎ユネスコ協会では、世界の平和を願い、“もったいないから始まる国際協力”として、『書きそんじハガキ・キャンペーン』を実施しています。本校にも、1月中、職員室前に『書きそんじハガキ回収ボックス』を設置します。回収されたハガキは、世界中の困っている子どもたちが学校に通うための費用に使われます。年賀ハガキ等、書きそんじのものがありましたら、学校に持ってきてください。